

●北見市の年表

年代	西暦	できごと
昭和 8年	1933	金華地区で金鉱が掘出される。
9年	1934	8月17日、北聯北見薄荷工場落成。 日赤北海道支部野付牛寮院落成開業。
11年	1936	湧網線、網走・常呂間が開通する 11月の大暴風により武華岳山系に多くの倒木が生じた。
12年	1937	野付牛高等女学校(現柏陽高校)道立となる。 日清製粉北見工場操業開始。 日華事変がおこる。 イトムカ(伊頓武華とも書く)で水銀鉱山発見。
13年	1938	ヤマト鉱業(株)(野村興産)がイトムカに入り、5月水銀鉱開発着手。
14年	1989	7月31日 ピアソン宣教師、合衆国フィラデルフィアで死去。(78歳) 北見ハッカが世界のハッカ市場の7割を占める。
15年	1940	常盤町中ノ島に野付牛酒精工場落成、航空機用燃料アルコール製造。 11月19日 野付牛商工会議所が設立される。
16年	1941	第二次世界戦争(太平洋戦争12月8日)が始まる。
17年	1942	野付牛町から北見市となる。(6月10日 人口32,297人)
20年	1945	第二次世界戦争(太平洋戦争 8月15日)が終る。
22年	1947	日本国憲法が施行される。 6・3制により新しく中学校が各地にできる。 9月6日 北見市開基50周年 北見市紋章が決定。
23年	1948	北見市に初めて水道が引かれる。 網走高等学校常呂分校(現常呂高校)ができる。 北見北斗高校留辺蘂分校(現留辺蘂高校)ができる。
24年	1849	常呂町漁業協同組合ができる。 北見市で初めて成人式が開かれる。
25年	1950	常呂村から常呂町となり、開基70周年を迎える。
26年	1951	9月6日 北見観光協会創立。
27年	1952	留辺蘂生まれ「中山正男作、馬喰一代」が刊行される。 定時制網走南が丘高校常呂分校が町立常呂高校として独立。 パルプ工場ができる。
28年	1953	北見菊花会誕生。11月1日から3日まで菊花展(菊まつり)が開催。 湧網線が全線開通する。北見で初めて道路が舗装される。 北見青年会議所(KJC)設立。
29年	1954	7月19日 第1回北見商工まつり(現ぼんちまつり)開際。
30年	1955	11月25日 北見市新庁舎竣工、落成式。
31年	1956	相内村が北見市と合併となる。 藤中学校・高校ができる。
32年	1957	大雪国道(現国道39号)が全線開通する。